

広島大学

令和 7 年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

医学部 医学科

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

受験番号

--	--	--	--	--	--	--

令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）

医学部医学科

公表用解答例

令和6年11月16日（土）

自 13時00分

至 15時00分

令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）
医学部医学科

小論文 公表用解答例

受験番号

--	--	--	--	--	--	--

得点

--

【課題1】

問1

【解答例】

疾病、障がい、死亡などの健康状態や健康アウトカムにおいて、社会経済的・人口統計的集団間または地理的地域間に回避可能な格差や相違がないこと。

問2

【解答例】

人間では不可能なタスクを実行し、訓練された医療者の仕事の一部を代替することで、患者や集団の健康アウトカムを改善し、コストを削減し、医師の仕事への満足度を高め、健康格差に対処するのに役立つことが期待される。

問3

【解答例】

白人患者のデータを中心に学習し設計されたAIは、黒人患者の病気の重症度を過小評価した。その結果、本来はより高度な治療を必要とする重症な黒人患者が、より軽症な白人患者と同等の治療しか受けられなかった。適切な医療を受ける機会を逃した黒人患者の病気が悪化したことが、人種間で健康格差を生じる原因である。

問4

【解答例】

特定の人種や特定の特性を持った集団を除外せず、多様な集団のデータを網羅的に用いてAIシステムのアルゴリズムを開発することに注意する必要がある。また、開発されたAIシステムが集団全体に偏りなく当てはまるかどうかを検証し、偏りがあれば、AIシステムを修正することにも注意する必要がある。

令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）
医学部医学科

小論文 公表用解答例

受験番号

--	--	--	--	--	--	--

得点

--

【課題1】

問5

【解答例】

ヘルスケアプロセスにおけるバイアス
AIによるヘルスケアのバイアス など

問6

【解答例】

受益性、人間の自律性の尊重、全ての個人を平等に扱う公正性

問7

【解答例】

ベネフィット

- ・デジタルな提供手法によってヘルスケアへのアクセスが容易となる。
- ・医療者の人材不足を解消する。

など

リスク

- ・AIシステムに実装されたアルゴリズムがブラックボックスで検証されない。
- ・AIシステムを利用可能な人と利用可能でない人の間で格差が生じる。例えば、高齢者はアプリを使いにくい。

など

上記以外でも、論理的に妥当な記載内容については正解とする。

令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）
医学部医学科

小論文 公表用解答例

受験番号

--	--	--	--	--	--	--

得点

--

【課題2】

問1

【解答例】

- ・目を細めることにより眼球に入ってくる光線は、まぶたの隙間部分に限定される。
- ・図3より、光が入ってくる範囲が狭い場合、レンズの焦点前後の光線の広がり狭く、焦点からズレていても像がぼやけにくい、焦点の奥行きが深い状態となることが分かる。
- ・そのため、図2で表されている焦点後に光線が広がる近視の状態よりもはっきりした像が得られるため、目を細めたほうが視力検査の成績の向上が期待できる。

問2

※ 採点対象外としたため、解答例は示していない。



令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）
医学部医学科

小論文 公表用解答例

受験番号

--	--	--	--	--	--	--

得点

--

【課題2】

問3

【解答例】

結果

- ・背景が白の場合、赤系ランドルト環を用いたBの実験でも、青系ランドルト環を用いたCの実験でも、A通常と視力が変わらなかった。
- ・背景を着色したD,Eでは視力が低下した。
- ・とくに、青系ランドルト環を用いたEでは視力が著しく低下した。

考察

- ・A,B,Cの実験から、ランドルト環と背景の明度の差（コントラスト）があれば、ランドルト環の色によらず視力は保たれることが考えられる。
- ・D,Eの実験では、ランドルト環と背景の明度の差がないため色の違いのみが視力に反映する。ヒトの眼は赤系色よりも青系色の分解能が低いことが考えられる。